

削減ルールは日本だけ

矢部あづさ (八尾市)



談話室 だんわ室

2月19日、厚労省が2024年度の公的年金額を発表した。本来なら物価上昇率に合わせ3・2%増となるべきだが、賃金の伸びが抑制されてきた。このため、2013年からということで、まず0・1%減らされ、さらにマクロ経済スライドが発動され0・4%減らされ、物価上昇率より結果的に0・5%削減の2・7%増にとどまる年金改定率となった。

自公政権は、2012年の政権復帰後から年金額の伸びを抑制してきた。このため、2013年から2024年の12年間で物価は1割も上昇したが、年金額は3%程度の伸びに抑えられている。実質この10年間で年金生活者にとっては7%程度の年金収入が目減りした形となる。

年金額の抑制ありきで、国民にとって分かりにくい計算の仕組みを導入している国は、日本だけである。欧米諸国は物価上昇のもとで年金額を引き上げている。普通の国は、物価や賃金に合わせて年金が引き上げられる明確な基準がある。

しかし、日本は物価と賃金の上昇を尻目にマクロ経済スライドという分かりにくい計算式を入れ、生活者に必要な年金額ではなく、政府に都合のいい年金額になるようにルールが作られている。

物価上昇に合わせた年金額にするべきだし、賃金も物価上昇に見合う賃金へとただちに是正すべきだ。そうでなくては生活できない。

物件案内

歯科医院貸与

【住所】吹田市高野台1丁目

【最寄駅】阪急千里線「南千里」駅

【面積】120㎡

【設備等】チェア3台(6台可能)、パノラマ、口腔外パキウム

【金額】月額18万円

【連絡先】担当・石岡 TEL090-749-11044 FAX06-6822-9185

交渉は当事者間でお願います。

令和6年能登半島地震後の輪島市を訪ねて 避難したその後のケアが課題

兵庫県保険医協会副理事長 足立了平 (ときわ病院歯科・歯科口腔外科部長)

今年元日の能登半島地震について、兵庫県保険医協会副理事長の足立了平氏が、日本歯科医師会のJDAT (Japan Dental Assistant Team日本災害歯科支援チーム)として1月26日から被災地で歯科医療支援に赴いた。2月15日付の兵庫県保険医新聞に掲載されたレポートから一部抜粋して紹介する。

JDAT兵庫 輪島市街地支援へ

兵庫県は愛知県の後を引き継いで1月26日から輪島市街地を割り当てられた。JDAT兵庫の第1陣は、加古川中央市民病院歯科口腔外科部長の橋進彰先生、ときわ病院歯科研修医の榎山弥弥先生と私の3人での構成だった。

輪島市役所内の医療支援受付でチーム名を登録し、滋賀県DHEAT (災害時健康危機管理支援チーム)の指揮下に入ることにした。

避難所は水場が遠く歯磨きの壁に

滋賀県の保健師さんからアセスメントの指示を



輪島市街地ではいたるところで家屋が倒壊していた

されたのは輪島中学校。ここは風呂、トイレ、水などは完備していた。250人の避難者が校舎とアリーナに分かれて生活しており、3階建ての校舎の3階部分はコロナ、ノロの感染棟として隔離されていた。

アリーナにはテントが並びプライバシーが保たれていたが、水場がなく、洗顔、歯磨き、トイレなどはすべて靴を履き替えて校舎まで行かなければならない。20人ほどに聞き取りをした。30〜40mであっても夜は面倒になり、つい歯磨きがおろそかになると言う人が少なからずいた。

支援物資は豊富であるが、口腔ケア用品が届いていないところがある。肺炎を予防するのと知っていることを知らない人もおり、また、口腔ケアが肺炎を予防するのと知っている人はほとんどいなかった。歯科衛生士が避難所に1人張り付くことで解決すると思われた。

肺炎予防のための口腔ケアの認知度はまだまだ

支援物資の中には比較的口腔ケアグッズが多く入っているように感じた。しかし、歯科専門職がいなかったため使用方法がわからなかったり届いていないことすら知らなかったりする場面が多く見られた。

何よりも口腔ケアが肺炎から高齢者の命を守るということが認知されていないと感じることが多かった。歯科治療よりもこの啓発が徹底されなければ二次避難でも肺炎を予防することはできない。

長く続く支援の先

今回の被災は、高齢化率が50%を超える過疎地を地域にわたって襲った特異な地震災害である。二次避難は関連死や健康被害の拡大を防ぐかもしれないが、健康に不安を抱えた老夫婦だけが暮らす家が全壊した場合、再建の道は難しい。避難所はそろそろ出ていかざるを得ず、仮設住宅も恒久的ではない。避難したその後のケアが課題だ。

家屋の倒壊は市役所から朝市が開かれるあたりにかけての観光地輪島の中心部がひどい。いたるところの路地で家屋が倒壊し道を塞いでいる。

翌27日はここを回る。避難者のほとんどが高齢者である。避難所によっては支援物資が少なく口腔ケアが

水が十分に届いていないところもある。入れ歯の洗浄に飲み水を使うことに罪悪感を持つという方が多く、他人の目を気にして飲み水の使用を控える方がいたこと、は東日本大震災と同じであった。

参加ご希望の方は、必ず事前にお申し込み下さい。M&Dホールは保険医会館東隣りです。

協会行事案内

お申し込みは右のQRコードから協会行事予定の「お申込み」へ



<p>無料相談</p> <p>雇用 3月21日(木) 14時〜16時</p> <p>法律 4月1日(月) 14時〜16時</p> <p>税務 4月17日(水) 14時〜17時</p> <p>※会場は保険医会館。1週間前までに要申し込み</p>	<p>泉州地区総会記念講演</p> <p>医事紛争の予防と患者対応 (仮)</p> <p>日時 4月6日(土) 午後6時45分〜8時45分</p> <p>会場 エアポートプリンスホテル泉佐野2F (南海本線「泉佐野駅」下車)</p> <p>講師 胡健介氏(胡法律事務所社長)</p> <p>会費 会員・スタッフ無料、未入会者1万円</p> <p>定員 50人</p>	<p>堺・高石・和泉地区総会記念講演</p> <p>歯科開業医が知っておきたい口腔粘膜疾患 (仮)</p> <p>日時 3月30日(土) 午後7時〜9時</p> <p>会場 サンスクエア堺 (JR堺市駅下車)</p> <p>講師 小倉孝文氏(堺市立総合医療センター口腔外科部長)</p> <p>会費 会員・スタッフ無料、未入会者1万円</p> <p>定員 80人</p>	<p>東大阪・八尾・柏原地区総会記念講演</p> <p>1から始める口腔機能低下症検査方法から臨床応用まで</p> <p>日時 3月24日(日) 午前10時30分〜12時30分</p> <p>会場 東大阪市文化創造館 創造支援室D2 (東大坂市御厨2-13-14 2階)</p> <p>講師 楠尊行氏(大阪歯科大学附属病院高齢者歯科講師)</p> <p>会費 会員・スタッフ無料、未入会者1万円</p> <p>定員 50人</p>	<p>北大阪地区総会・記念講演</p> <p>義歯の不調を解消する！日々の臨床における義歯調整のポイント</p> <p>日時 3月23日(土) 午後6時〜総会、終了後記念講演</p> <p>会場 サニーストンホテル江坂 本館3階富士の間 (北大阪急行「江坂」駅⑦出口徒歩1分)</p> <p>講師 岡崎定司氏(大阪歯科大学名誉教授)</p> <p>会費 会員・スタッフ無料、未入会者1万円</p> <p>定員 50人</p>	<p>大阪市東部・北部地区総会記念講演</p> <p>高周波通電を応用した難症例・難治症例への戦略 高周波歯内療法 (EMAT: Electro-Magnetic Apical Treatment)</p> <p>日時 3月16日(土) 午後6時〜8時</p> <p>会場 M&Dホール(保険医会館東隣り) 1Z000</p> <p>mを使ったオンライン併用</p> <p>講師 富永敏彦氏(徳島県開業、日本歯内療法学会専門医・指導医)</p> <p>会費 会員・スタッフ無料、未入会者1万円</p> <p>定員 80人</p>
--	---	---	---	--	--